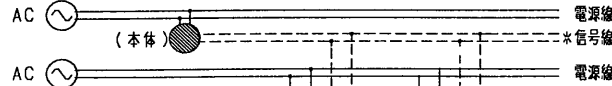


**TOSHIBA**

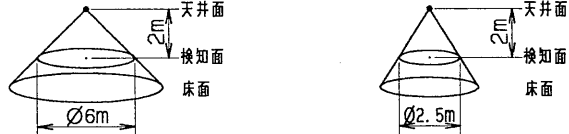
'97. 9. 001

1. システム構成図(人感, あかりセンサ) (制御可能台数: 50台)



2. 検知範囲

- (1) 人感センサの場合  
高さ2mで直径約6mの範囲を検知します
- (2) あかりセンサの場合  
高さ2mで直径約2.5mの範囲を検知します



器具取り付けが斜めに傾くと検知範囲も斜めになりますのでご注意ください。

3. センサに関する詳細な注意事項は、技術資料または取扱説明書をお読みください。

4. 人感センサの取扱い上の注意事項

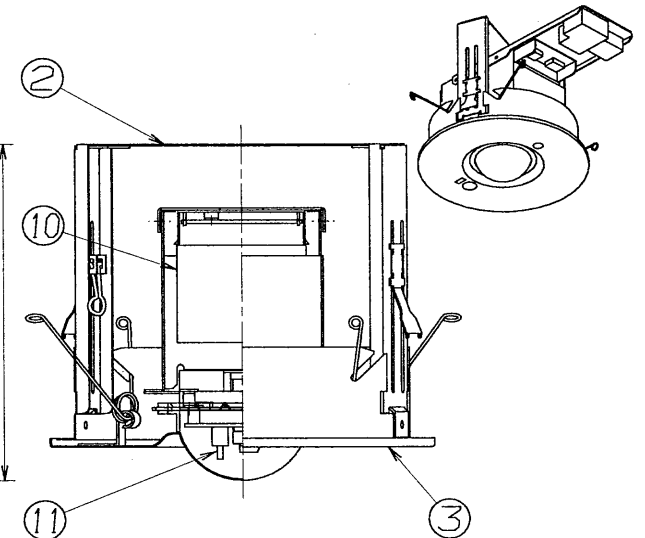
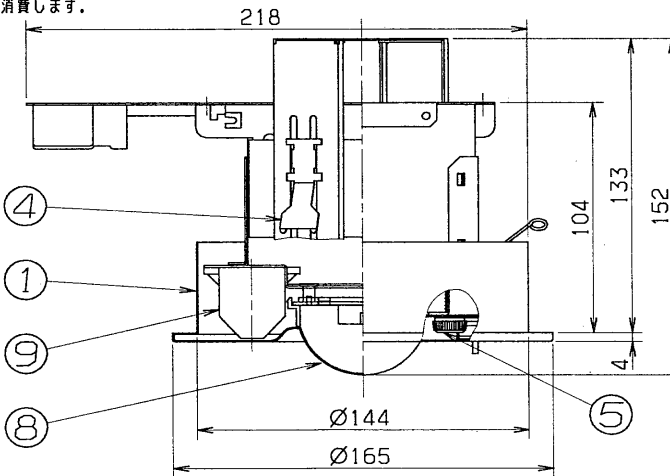
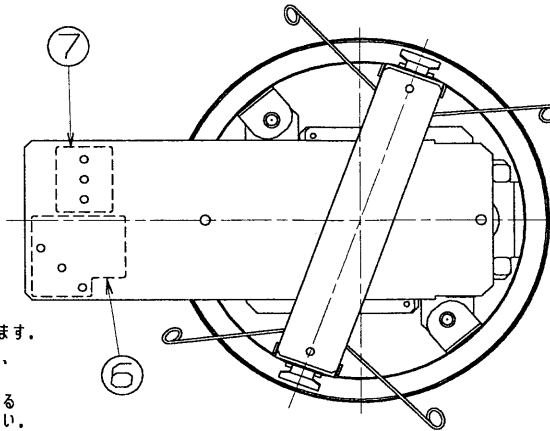
- 取付位置は他の電子機器からできるだけ離してください。ノイズによる誤動作の原因になります。
- 使用センサは赤外線(熱)を検知します。風が当たると誤動作の原因になる場合があるため、センサ周辺には、空調の吹き出し、開放窓などが来ないように位置に施工してください。
- このセンサは赤外線の変化を検知するものであるため、人感以外の熱源が検知エリアを横切ると同様に検知します。人体と同じ程度の温度の物が移動する環境下での使用は避けてください。
- パーテーション等の障害物より離して設置してください。
- 人感センサで消灯した場合、センサユニットにわずかな電流が流れて最大約5Wの約電力を消費します。長時間お使いにならないときは必ず壁スイッチ等を切って、節電に心がけてください。

5. あかりセンサの取扱い上の注意事項

- 外光の影響により明るさ検出の値が変化するので、取付位置は次のような点を考慮してください。
  - 他のランプ発光の影響が少ない位置に取り付けてください。
  - 太陽光などの強い光が直接センサに入りこまない位置に取り付けてください。
  - 鏡などの影響を受ける位置での使用は避けてください。
 また、ブラインドを使用する場合には影響を受けないようにご注意ください。
- 他の電子機器から離れた位置に取り付けてください。

6. 適合電線

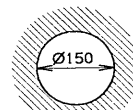
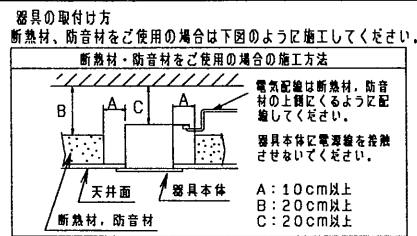
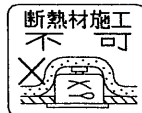
- 電源入力線および負荷出力線は低圧屋内配線工事、調光信号出力線は弱電流配線工事が必要です。
- 電源入力線および負荷出力線は $\phi 1.6$ 又は $\phi 2.0$ の銅単線(IV, VVF線等)を、調光信号出力線は $\phi 0.8 \sim \phi 1.0$ の銅単線(CPEV)又は警報用電線、AE線(OP線など)をご使用ください。ただし、シールド線のアース処理は必要ありません。
- 電源入力用端子および負荷出力用端子は $\phi 1.6$ 又は $\phi 2.0$ 用連結端子、調光信号出力端子はねじ端子を採用しています。
- 調光信号出力線は総配線長で100m以下(制御ユニット付器具と器具間50m以下)としてください。(調光信号出力の極性はありません。)
- 器具への接続時、負荷出力線と調光信号出力線を間違わないように接続してください。(誤接続しますと器具が壊れます。)



部番	部品名	個数	材質	摘要
1	シャーシ	1	SGC t0.6	
2	天板	1	SGC	
3	カバー	1	SPC	メラミン焼付塗装・白
4	取付金具	2	SUS	
5	化粧ねじ	2	頭部白色ユリア	(セットスクリュー)
6	端子台	1	ユリア	DFC-3609
7	2Pねじ端子台	1	フェノール	調光信号用
8	人感センサ	1		DIK-0201
9	あかりセンサ	1		DIK-0205
10	コントロールユニット	1		DIK-2203
11	スイッチユニット	1		DIK-0208

安全に関するご注意

- 天井埋め込み専用器具です。傾斜天井、柔らかい天井(ロックワール等)には取り付けられません。指定以外の取り付けを行うと器具落下の原因となります。
- この器具は断熱施工不可です。断熱材・防音材を使用する場合には、器具にかぶせたり、密着して使用しないでください。火災の原因になります。右図を参照してください。



埋込穴寸法  
天井取付厚さ: 3~25mm

電圧 (V)	適合負荷	質量 (kg)	形名
200	調光形 HfインパルスDを 搭載する照明器具	1.5	DF-20200ZD2
			品名 東芝センサ器具(別置)
			F80016/B
設計	担当	検図	承認
山田	遠藤	藤田	山田
単位	第三角法		番
mm			発行
<b>東芝ライテック株式会社</b>			